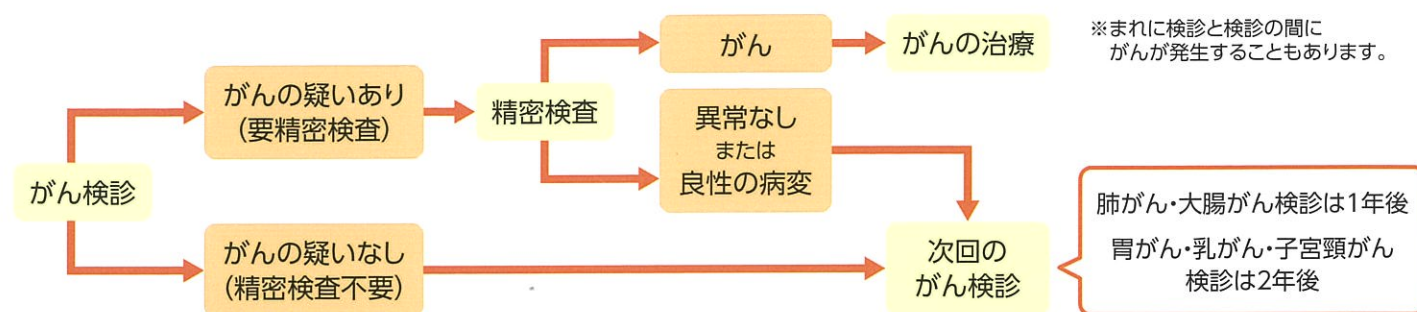


がん検診の流れ

がん検診を受診すると、「要精密検査」か「精密検査不要」の結果が出ます。「要精密検査」の場合は、精密検査を受診しましょう。「精密検査不要」の場合でも、検診では見つからないがんがある場合がありますので、痛み、出血、しこりなど何らかの自覚症状が出現した場合は、早めに医療機関を受診しましょう。そして、次回のがん検診の時期を確認し、定期的ながん検診を受診することが大切です。



がん検診にデメリットはあるの？

がん検診では、検出できない小さながんや、見つけにくい場所や形であったことなどにより、がんを100%発見できない場合があります。反対に、がんではなくても「要精密検査」と判定されたり、放置しても死に至らないがんが見つかったりして、結果的に不必要な精密検査や治療を受けなければならない場合もあります。しかし、がん検診はこれらの低い確率で起こるデメリットよりも、がんで亡くなることを防ぐメリットが大きいことが科学的に証明されているため、定期的を受診することが大切です。

がん検診はお住まいの市町村で受診が可能です。がん検診の実施内容や自己負担金はお住まいの市町村によって異なりますので、詳しくは市町村担当窓口へお問い合わせください。また、お勤めの方はお勤め先で受診が可能な場合がありますので、加入する健康保険組合等にお問い合わせください。



がん検診は個人で受けると高額ですが、市町村によっては助成金が出るため、少ない費用で受診できてとてもお得です。

厚生労働省が指針で定めている科学的根拠に基づくがん検診

検診名	対象者	受診間隔	主な検査項目
胃がん検診	50歳以上男女	2年に1回	胃部X線または胃内視鏡
大腸がん検診	40歳以上男女	1年に1回	便潜血検査
肺がん検診			胸部X線、喀痰細胞診
乳がん検診	40歳以上女性	2年に1回	マンモグラフィ
子宮頸がん検診	20歳以上女性		子宮頸部の細胞診、視診及び内診

定期的ながん検診を受診しましょう!

愛知県保健医療局健康医務部健康対策課
〒460-8501 愛知県名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
電話番号 052-954-6326

市町村が実施するがん検診については、お住いの市町村担当窓口にお問い合わせください。

愛知県 市町村のがん検診 検索



がん検診のススメ



若くても
検診は必要!

早く見つけて
しっかり治そう!



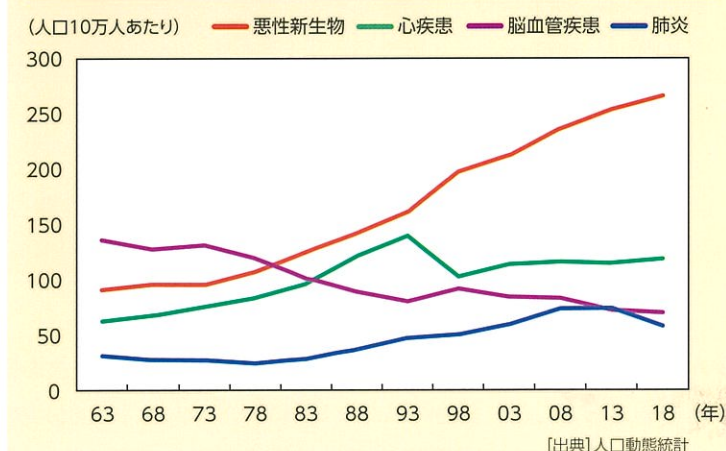
現在日本では、生涯のうちに**2人に1人ががんになる**といわれています。

愛知県では、年間約50,000人の方ががん^{りかん}に罹患(かかること)し、年間約19,000人の方ががんを原因として亡くなっています。でも、がんは決して怖い病気ではありません。早期発見・早期治療により治る病気です。がんを早期に発見できるがん検診について正しく理解し、定期的ながん検診を受診しましょう。

がんは1981年以降ずっと死亡原因の1位なんです



死因別死亡率の推移(愛知県)



がんは身体の様々な部位に発生しますが、罹患者が多い部位と死亡者が多い部位は異なります。男女ともに胃がん、肺がん、大腸がんは罹患者が多く、死亡者も多くなっています。一方、男性の前立腺がんや女性の乳がんは罹患者は多いですが、死亡者は比較的少なくなっています。

がん罹患者が多い部位の罹患患者数(2017年 愛知県)

	1位	2位	3位	4位	5位
男性(人)	前立腺 4,852	大腸 4,786	肺 4,449	胃 4,389	肝臓 1,284
女性(人)	乳房 4,564	大腸 3,467	肺 2,029	胃 1,769	子宮 1,552

[出典] 愛知県のがん統計

がん死亡者が多い部位の死亡者数(2017年 愛知県)

	1位	2位	3位	4位	5位
男性(人)	肺 2,817	胃 1,672	大腸 1,470	膵臓 932	肝臓 885
女性(人)	大腸 1,203	肺 1,027	膵臓 849	胃 814	乳房 745

[出典] 人口動態統計

